



# 企業版ふるさと納税のご案内

～佐賀県の地方創生プロジェクト～



 **佐賀県**  
<http://www.pref.saga.lg.jp/>



## 佐賀県の紹介



### 位置

佐賀県は九州の北西部に位置し、東は福岡県、西は長崎県に接し、北は玄界灘、南は有明海に面しています。東京まで直線距離で約900キロメートル、大阪まで約500キロメートルであるのに対し、朝鮮半島までは約200キロメートルに足らずと近接しており、大陸文化の窓口として歴史的、文化的に重要な役割を果たしてきました。

### 面積

佐賀県の面積は、約2,400平方キロメートル、10市10町で構成され、人口は約82万人となっています。

### 気候

佐賀県の気候は、年間の平均気温が16度前後の地域が多く、穏やかな気候です。

佐賀県の降水量は、東の青森山から西の国見山にかけての山あいでも多く、1年間に2500ミリメートル以上降っています。

一方、北部の玄界灘近くや南部の佐賀平野は雨が少なく、1年間に1800ミリメートル程度です。



県鳥(カササギ)

「カチガラス」とも呼ばれ、佐賀平野を中心に生息しています。大正12年には天然記念物に指定され、保護鳥となっています。(昭和40年5月指定)



県木(クス)

県内では「川吉(武雄市若木)」のクスが一番大きく、根まわり33m、樹齢は3000年をこえると推定されます。(昭和41年9月指定)



県花(クスの花)

クスの花は5月に咲き、直径が3～4mmで、愛らしい白紫色が3～4mmで、愛らしい白紫色をしていますが、(昭和29年3月指定)



県旗

クスの花を图案化して、佐賀県の栄える姿を象徴したものです。(昭和43年12月制定)



〈お問い合わせ先〉

**佐賀県 総務部 税政課 税務政策担当**

TEL.0952-25-7021 FAX.0952-25-7294

E-mail zeisei@pref.saga.lg.jp

Copyright © 2019 Saga Prefecture, All Rights Reserved.







## 佐賀県の「さが創生」事業

# 九州佐賀国際空港を核とした交流人口拡大プロジェクト

### プロジェクトの概要

九州佐賀国際空港の「九州におけるゲートウェイ空港」としての発展をめざして、新たな路線の誘致や既に就航している路線の増便に取り組みとともに、その受け皿となるターミナルビルや駐機場を拡張します。

また、佐賀県や空港の広報活動、アクセス対策などの利用促進策に積極的に取り組むことで、国内外からの観光客の増加など交流人口の拡大を図り、地域の活性化につなげていきます。

**燃料タンク増設**  
平成29年9月 供用開始



**ターミナルビル拡張**  
令和2年度 完成予定

**駐機場の拡張**  
平成31年4月 供用開始

### 空港施設の機能強化

- ターミナルビルについては、現在、国内線、国際線ともに搭乗待合室と保安検査場が、それぞれ小型ジェット機1機分に対応する規模しかありません。
- このため、中型ジェット機が運航される盆や年末年始には、搭乗待合室内で立っているお客様が数多くみられ、保安検査場の通過にも最大40分程度を要する状況が生じており、航空機の定時運航への影響が懸念されます。
- また、チェックインカウンターは、現在就航している航空会社が3つすべてのカウンターを利用しており、今後、新たな航空会社が就航する場合、他社とカウンターを共用することとなるため、希望する時間帯での運航ができない可能性があります。
- このような中、国内はもとより香港などといった東アジア地域の航空会社に対して誘致活動を行っており、新規路線誘致や増便のチャンスを逃すことがないよう空港施設の機能強化に取り組んでいく必要があります。
- こうした現状に対応するため、駐機場やターミナルビルの拡張を行っています。

路線図(令和元年6月現在)



東京便	[便数]1日5往復 [運航会社]全日空	
成田便	[便数]1日1往復 [運航会社]春秋航空日本	
上海便	[便数]週4往復 [運航会社]春秋航空	
台北便	[便数]週2往復 [運航会社]タイガーエア航空	
ソウル便	[便数]1日1往復 [運航会社]ティーウェイ航空	
プサン便	[便数]週4往復 [運航会社]ティーウェイ航空	

### 平成30年度(2018年度)利用実績

(利用者数)819,024人⇒6年連続で過去最高を更新

[東京便] 481,230人	[プサン便] 14,484人
[成田便] 107,871人	[テグ便] 5,230人
[上海便] 52,234人	[台湾便] 32,843人
[ソウル便] 125,104人	[チャーター便] 28人



### 空港混雑の状況

ターミナルビル



駐機場



路線や便数の増加による空港内(ターミナルビル、駐機場)の混雑を解消する必要があります。

## ◎空港施設の機能強化により、佐賀県への観光客の増加を目指します!



# 地方創生応援税制 (企業版ふるさと納税)とは

## 制度の概要

平成28年(2016年)度に創設された地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対し企業が寄附を行った場合に、寄附額の約3割を当該企業の法人関係税から税額控除する制度です。

従来からの損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と合わせて、寄附額の約6割が軽減され、実質的な企業の負担は約4割まで圧縮されます。

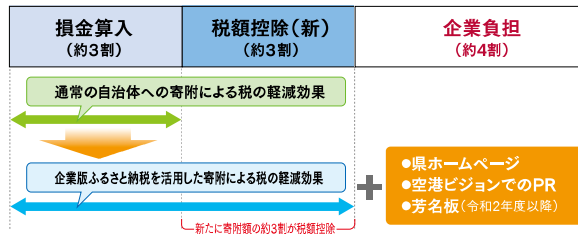


## 制度のポイント

地方公共団体への寄附に係る企業負担が、より軽減されます。

従来から地方公共団体への寄附は、寄附額の全額損金算入により、寄附額に対して約3割の税の軽減効果がありました。地方創生応援税制を活用した寄附の場合、加えて寄附額の3割が税額控除されます。

**実質的な企業負担はこれまでの約7割から約4割まで圧縮!!**



寄附額の下限は  
10万円で、活用しやすくなっています。



## まとめ

**merit**

企業にとっての  
メリット



寄附に伴う税負担の軽減効果が2倍に!

※寄附金の約4割の負担で、自治体の地方創生の取組支援による社会貢献ができます。

地方創生の取組を支援。  
社会貢献によるイメージアップ!

※寄附された企業名等を、県ホームページ、空港ビジョン、芳名板(令和2年度以降)でご紹介します。

# 特例措置の内容・ 留意点・ご寄附の実績

## 税目ごとの 特例措置の 内容

### ① 法人住民税

寄附額の2割を税額控除(法人住民税法人税割額の20%が上限)

### ② 法人税

法人住民税の控除額が寄附額の2割に達しない場合、寄附額の2割に相当する額から法人住民税の控除額を差し引いた額を控除(寄附額の1割、法人税額の5%が上限)

### ③ 法人事業税

寄附額の1割を税額控除(法人事業税の20%※が上限)

## 留意点

- 1回当たり10万円以上の寄附が対象となります。
- 寄附の払い込みについては、事業実施の進捗に応じて行っていただくこととなります(佐賀県(地方公共団体)は、確定した事業費の範囲内で、企業から寄附を受け取ることができる制度となっています)。
- 寄附を行うことの代償として、経済的な利益を受け取ることは禁止されています。

(例)

- ×(寄附金の見返りとして)補助金を交付すること
- ×他の法人に対する金利よりも低い金利で貸付金を貸し付けること
- ×入札及び許認可において便宜の供与を行うこと
- ×合理的な理由なく市場価格よりも低い価格で財産を譲渡すること
- ×商品券やプリペイドカードなど換金性が高い商品を提供すること
- ×寄附を行うことを公共事業の入札参加要件とすること
- ×まち・ひと・しごと創生寄附活用事業により整備された施設を専断的に利用させること

- 本社が佐賀県内に所在する企業様の寄附については、本制度の対象となりません。

この場合の本社とは、地方税法における「主たる事務所又は事業所」を指します。(登記簿上の本社が佐賀県にあって、上記に該当しない場合は対象となります)

※ただし、本制度の対象とならない寄附(個人でのふるさと納税等)も受け付けておりますので、ご希望される場合は県税政課までお問い合わせ下さい。

## ご寄附の 実績

平成30年度は以下の企業の皆様から、  
合計180万円のご寄附を頂きました (五十音順)

- 株式会社 アイセル 様
- 株式会社 キーワードマーケティング 様
- 岩田産業株式会社 様
- 株式会社 ファミリーマート 様
- トヨタL&F福岡株式会社 様
- 泉屋酒販株式会社 様

※この他公表を希望されない企業様(1社)からも、ご寄附を頂きました。



【参考】平成29年度実績 合計360万円  
株式会社 アイセル 様 シフトプラス 株式会社 様  
岩田産業 株式会社 様 中国木材 株式会社 様  
株式会社 小野技研 様 トヨタL&F福岡 株式会社 様  
株式会社 齋藤架設 様 株式会社 白寿生科学研究所 様

\\ 応援よろしく願いいたします //



佐賀県 税政課 税務政策担当  
T E L : 0952-25-7021  
F A X : 0952-25-7294  
E-mail : zeisei@pref.saga.lg.jp



佐賀県 企業版ふるさと納税



\\ 離れていても、ふるさと応援 //



# さが リモートエール

「人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり」の  
サポート企業を募集しています



佐賀県 企業版ふるさと納税

\\ 離れていても、ふるさと応援 \\

# さが リモートエール

## 企業版ふるさと納税とは

佐賀県総合計画に掲げる事業に対して企業が寄附を行った場合に、  
寄附額の約6割(最大)を当該企業の法人関係税から税額控除する制度です。

### 寄附額



## 企業にとってのメリット

**01** 社会貢献によるイメージアップ  
SDGsの実現に取り組む貴社のイメージアップに貢献します！

**02** 佐賀県との新たなパートナーシップの構築  
貴社のノウハウを佐賀県の施策に活用させてください！



### 佐賀で輝く未来

佐賀で働きたいと思う若者が増え、その能力を十分に発揮しながら、地域経済の担い手として活躍している。



### 歩くライフスタイル 推進プロジェクト

住民や佐賀を訪れる方が積極的に地域やまちなかを歩いており、人的交流が盛んになることで、地域のコミュニティ保持やまちの賑わい創出など、地域の活性化につながっている。



### 子育てし大県 “さが”

誰もが安心して楽しみながら子育てができて、次世代を担う子どもたちが骨太で健やかに成長している。

## 佐賀県総合計画

人を大切に、  
世界に誇れる

佐賀づくり  
ビジョン  
7vision



### 交流拠点“さが”

県民がふるさとへの誇りと愛着を持って訪れる人を迎入れることで、訪れる人が心地よく感じるまちづくり・地域づくりが進むとともに、人・モノの交流が促進され、地域の活力が生まれている。



### 森川海人っ プロジェクト

県民が「森・川・海はひとつ」との意識を持ち、佐賀の豊かな自然を未来につなげるため、森・川・海を保全するために行動している。



### SAGA スポーツピラミッド構想

世界に挑戦する佐賀ゆかりのトップアスリートの育成を通じて、スポーツ文化(する、育てる、観る、支える)の裾野を拡大し、さらなるトップアスリートの育成につながる好循環を確立している。



### 県民の命を 守る取組

県民一人ひとりの交通安全意識が高まり、交通事故が少ない安全・安心な社会となっている。県民ががんをはじめとする生活習慣病の予防に努め、がんになりにくい生活を送っているとともに、定期的にがん検診を受診している。

佐賀県総合計画では  
「人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり」  
7つのビジョンを掲げ、  
寄附の対象となる様々な事業を推進しています。

寄附対象事業の  
一部をご紹介します



# 未来の起業家にエール



## 佐賀発☆ アントレプレナーの育成



### 起業家の未来をつくり、 未来の起業家をつくる

佐賀県内で新しいことにチャレンジする起業家や起業志望者を積極的に掘り起こし、世界を変えるイノベーションを起こしてくれるように支援者一同が寄ってたかってサポートする佐賀県版スタートアップスタジオに取り組んでいます。クラウドファンディングやエクイティによる資金調達をもっと身近に感じられるようにして地方の起業家にとってチャレンジしやすく、先進的で創造的なサポート環境を目指します。

事業の  
将来像

1

#### 起業家にとって、起業しやすい!

不安や疑問だらけの起業にならないためにメンタリングからふるさと納税を活用した事業資金調達まで幅広くサポートします。

事業の  
将来像

2

#### 起業家にとって、目立ちやすい!

起業家それぞれのドラマを広く知ってもらえるようにピッチイベントや全国規模のアワードへの登壇機会を提供します。

事業の  
将来像

3

#### 起業家にとって、つながりやすい!

人口が少ない佐賀だからこそ、VCや個人投資家、起業家先輩たちと顔見知りになることで成長を後押しします。

全国的にもユニークな取り組みをたくさん展開しています。  
佐賀発のすごいベンチャーを輩出するため、  
わたしたちもチャレンジを止めません!

DX・スタートアップ推進室 村川・小野原・五郎川



# ものづくり企業にエール



## SAGAものづくり強靱化 プロジェクト



### 佐賀のものづくりを 世界へ、未来へ

幕末、佐賀藩は精煉方(最先端の科学技術に取り組む施設)を設置し、ものづくりに果敢に挑んできました。そして今、佐賀県は、ものづくり産業が持続的に成長し、その技術・伝統が将来にわたって発展・継承することによって、県民がものづくりに誇りを持つ社会を目指しています。その実現のため、ものづくりを県民にもっと知ってもらうこと、技術を持った人材の育成、ものづくり企業の技術力向上などを目的とした11の事業を「SAGAものづくり強靱化プロジェクト」として実施しています。

事業の  
将来像

1

#### ものづくり産業で働く人を増やす

ものづくりを体験できる「ものスゴフェスタ」の開催や「佐賀さこう企業」の表彰を行っています。

事業の  
将来像

2

#### ものづくり産業の生産性を高める

今働いている技術者やこれから働く高校生の技術力アップやものづくり企業の技術開発、生産性向上を支援しています。

事業の  
将来像

3

#### ものづくりで佐賀を活性化する

幕末の「精煉方」に負けない支援をこれからも  
続けていきます! 応援よろしくお願ひします!  
ものづくり産業課 吉村、楠久



# 産業のスマート化にエール



## 県内産業のDX推進

※DX:デジタルトランスフォーメーションの略



### DXの推進及びそれを支える人材の育成

佐賀県では、県内産業のDXを支援する「産業スマート化センター」を設置し、150社を超える民間企業（サポーティングカンパニー）とともに、AI・IoTといった先進技術の利活用推進やIT企業の成長支援を行っています。

また、これから県内産業のDXを支える人材育成の重要性に着目し、プログラミング言語「Python」を中心としたIT人材育成講座の開催や、DXに取り組む県内企業とのマッチングなどを行っています。

事業の将来像

1

第四次産業革命を佐賀から

事業の将来像

2

IT人材が活躍できる佐賀県に

事業の将来像

3

佐賀県に居るから新しいことにチャレンジできる

佐賀県だからやれる。

「佐賀県発」で新しいことにチャレンジしていきます！

DX・スタートアップ推進室 五反田・井上・栗



# イノベーションの創出にエール



## SAGA再エネ先進県 イノベーション共創

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



SDGsの目標:7

### めざせ再エネ先進県

エネルギーのイノベーションを生み出す基盤として、佐賀大学と共同で「再生可能エネルギー等イノベーション共創プラットフォーム: CIREn(セイレン)」を立ち上げ、研究開発や人材育成等に取り組んでいます。CIREnには、佐賀藩の「精錬方」再興への決意を込めました。県内に由来する人・技術・アイデアを結集することで革新的な技術や製品を生み出し、世界中のエネルギーをクリーンにする「スモールジャイアンツ」を目指します。

事業の将来像

1

SAGA発技術で、エネルギーを世界中のみんなに、そしてクリーンに

事業の将来像

2

SAGAにゆかりある人や企業が世界で活躍

事業の将来像

3

エネルギーイノベーションの  
スモールジャイアンツSAGA

世界中の笑顔と未来を支えるクリーンなエネルギーを生み出すための事業です。ぜひ応援を！

新エネルギー産業課 江頭



## \\ 若者の活躍にエール \\



### 地域産業を担う人材の 育成支援



#### 地域産業を担う 人材を育成する

県立専門学科高校等での産業教育を通して、地域産業を担う人材を育成するため、県内就職を支援する支援員を各学校に配置しています。支援員は、地元佐賀県で働くことの魅力や地元企業のすばらしさを伝えるセミナー、県内事業所見学会の開催、インターンシップの実施を支援するなどによって、県内事業所と学校との関係づくりを行います。高校での進路指導にも関わりながら高校生の県内への就職につなげていくよう事業に取り組んでいます。

事業の  
将来像

1

佐賀県の産業教育を更に充実・発展させる

事業の  
将来像

2

佐賀県で活躍する産業人材を育成する

事業の  
将来像

3

地元佐賀県で働くことの魅力を伝える

佐賀県の事業所と佐賀県が一致団結して、  
り佐賀県で活躍する若者を増やします。  
学校教育課 城ヶ崎



## \\ 若者の「志」にエール \\



### さが総文の「志」継承



#### 佐賀の文化芸術活動の 発展を目指す

「2019さが総文」では佐賀にいながらして、全国レベルの文化芸術活動を目的にすることができました。しかしながら、県内高校の文化部活動は生徒数の減少に伴い活動の機会が失われつつあります。本事業では、さが総文の「志」を継承し、文化部活動の指導者・部員・活動場所の確保と素晴らしい作品や取り組みに触れる機会や参加する機会を増やすことで、広い視野と自分の活躍の場を考えられる豊かな感性に恵まれた健全な若者の育成に取り組んでいます。

事業の  
将来像

1

文化活動を通じた青少年の健全育成

事業の  
将来像

2

佐賀県の文化芸術活動の発展

事業の  
将来像

3

優れた文化芸術の継承者の育成

佐賀県の芸術文化に携わる健全な若者の育成と  
将来を担う「人づくり」を支援していきます。  
学校教育課 笠原 三男





# “知の拠点”図書館にエール



## 県立図書館の 機能充実と環境整備



### 佐賀の未来を創る 学びの場づくり

図書館は蓄えられた知を活かし、県民が生涯にわたり学び、新たな創造を育む“知の拠点”として魅力ある施設にしていくことが必要です。

鍋島家に縁のある県立図書館の伝統を継承し時代のニーズにあわせて革新していくため、県重要文化財を含む郷土資料の保存と活用の強化や、市町立図書館との連携強化、子どもの読書環境整備などに取り組んでいます。

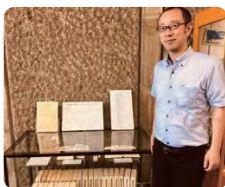
事業の将来像 **1** 未来で活躍する  
“子どものころさし”をつくる

事業の将来像 **2** 佐賀の誇りを醸成する“学びの場”

事業の将来像 **3** “郷土資料の保存・活用”を促進

県民一人ひとりに寄り添った  
図書館サービスの展開を推進するため、  
ぜひ応援よろしくお願いします！

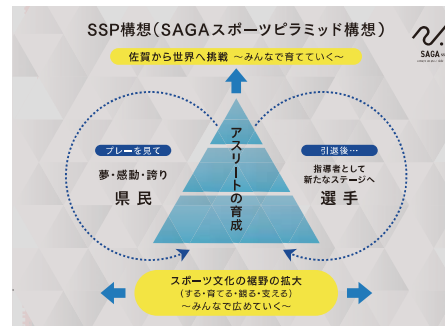
まなび課 箱田



# 未来のアスリートにエール



## SAGAスポーツ ピラミッド構想(SSP構想)



### スポーツのチカラを活かした 人づくり・地域づくり

「佐賀からアスリートを育てる 志を次世代に繋ぐ みんなで支える」

佐賀から世界に挑戦するアスリートの育成・支援(SAGAスポーツピラミッド構想)や、SAGAサンライズパークをはじめとするスポーツ・文化を楽しむ環境の整備、2023年に開催されるSAGA2023国スポ・全障スポの開催により新しいスポーツシーンを切り拓き、佐賀に夢と躍動を創ります。

事業の将来像 **1** 佐賀から世界に挑戦するアスリートを育てる  
「世界大会」「日本トップクラス」「全国大会上位入賞」といった選手の段階に応じた育成や、佐賀での就職支援など人に寄り添った支援を行います。

事業の将来像 **2** SAGAサンライズパークをつくる  
SAGA2023国スポ・全障スポの会場及び練習施設であるSAGAサンライズパークの整備を行います。

事業の将来像 **3** SAGA2023国スポ・全障スポを盛り上げていきます！  
すべての人にスポーツのチカラを感じてもらえる大会にします。

世界のどこにもない新しいスポーツシーンを  
みんなで創りあげていきましょう！！

SAGAスポーツピラミッド推進グループ 湯江



# 佐賀県のプロスポーツチームの活躍にエール



## 佐賀が誇る プロスポーツチーム応援



サガン鳥栖、久光スプリングス、佐賀バルーンズ、唐津レオブラックスレオナイアース

### プロスポーツチームを応援する 企業様の「想い」が「カタチ」に

佐賀県には、サッカー・バレーボール、バスケットボール、3人制バスケットボールの4つのプロスポーツチームがあります。県では、地域の「誇り」や「希望」、子供たちの「夢」につながるこれら4つのチームを応援しています。チームが未永く皆さまに夢や希望を与え続けられるよう、全員一丸となって、佐賀の「宝」であるプロチームを応援しましょう！いただいた寄附金は、それぞれのチームに合った支援施策を通じて、チームの活躍につなげ、スポーツのチカラで地域を元気にしていきます。

事業の将来像 **1** 県外の企業が佐賀県プロスポーツチームを支えることができる

事業の将来像 **2** プロスポーツチームが好成績を残し、地域に活力を与える

事業の将来像 **3** 地域の将来有望な選手が育ち、活躍する

佐賀の宝、誇りであるプロスポーツチームを  
みんなで一緒に応援していきましょう！

スポーツ課 中山



# 地球の未来にエール



## 地球温暖化対策



### 地球温暖化対策の 普及啓発

県民や県内事業者の地球温暖化問題に対する意識の啓発や地球温暖化対策に関する実践を推進するために、地球温暖化問題に関する各種PRイベントや研修会の開催をはじめ、環境サポーターによる児童・生徒等を対象とした環境保全に係る出前講座の開催や地球温暖化防止活動推進員の育成などを行っています。今後も二酸化炭素排出量の削減を推進していくために、県内における各地域レベルや各家庭レベルでの地球温暖化対策に関する意識の向上をさらに図っていく必要があります。

事業の将来像 **1** 地球温暖化対策に関する自主的な活動の広がり

事業の将来像 **2** 省資源・省エネルギー型のライフスタイル、ワークスタイルの浸透・定着

事業の将来像 **3** 低炭素社会の実現

私たちに一人ひとりの行動が地球を救います。  
地球温暖化対策にぜひ、お力添えください。

環境課 真木, 大江, 宇野



# 九州佐賀国際空港の発展にエール



## 九州佐賀国際空港を核とした交流人口拡大



完成イメージ図 佐賀ターミナルビル株式会社提供

### 地域発展の重要なエンジンに

九州佐賀国際空港の「九州におけるゲートウェイ空港」としての発展をめざして、新たな路線の誘致や既に就航している路線の増便に取り組むとともに、その受け皿となるターミナルビルなど空港施設の機能を強化します。

また、佐賀県や空港の広報活動、アクセス対策などの利用促進策に積極的に取り組むことで、国内外からの交流人口拡大を図り、地域の活性化につなげていきます。

事業の将来像

1

東アジアの都市との  
既存路線増便や新規路線就航

事業の将来像

2

首都圏及び海外と佐賀県を空路で結び、  
ヒト、モノの交流を飛躍的に促進

事業の将来像

3

九州における  
ゲートウェイ空港としての地位を確立

九州佐賀国際空港を拠点に、  
さらなる交流を生み出し、地域の未来を拓いていくために、  
ご支援をお願いいたします。 空港課 鎌田



### 手続きの流れ

01

#### 寄附の申し出

佐賀県の「人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり」を応援していただける場合には、「寄附申出書」に必要事項をご記入いただき、県に提出していただきます。

本パンフレットに掲載していないほかの事業への寄附も受け付けております。  
他事業の詳細は税政課へお問い合わせください。

02

#### 寄附申出企業の県HP等でのPR

寄附の申し出をいただいた企業の皆さまについては、申出書受理後に県のHP等でご紹介させていただきます。

03

#### 納入通知書の送付・寄附の払込

佐賀県から納入通知書を送付させていただきますので、寄附金の払込をお願いいたします。  
(事業の進捗も関係しますので、詳細については改めて連絡させていただきます)

04

#### 寄附受領証の送付

寄附の払込確認以降、寄附受領証を送付いたしますので、法人関係税の申告手続きの際にご利用ください。



留意点

- 1回あたり10万円以上の寄附が対象となります。
- 寄附を行うことの代償として、経済的な利益を受け取ることは禁止されています。
- 本社が佐賀県内に所在する企業様の寄附については本制度の対象となりません。

### ご寄附の実績

令和元年度は以下の企業の皆さまからご寄附いただきました

株式会社アイセル様  
株式会社アテス様  
株式会社岩田産業グループホールディングス様  
株式会社キーワードマーケティング様  
セゾン自動車火災保険株式会社様  
トヨタL&F福岡株式会社様  
日本乾溜工業株式会社様

【参考】令和元年度実績 合計250万円